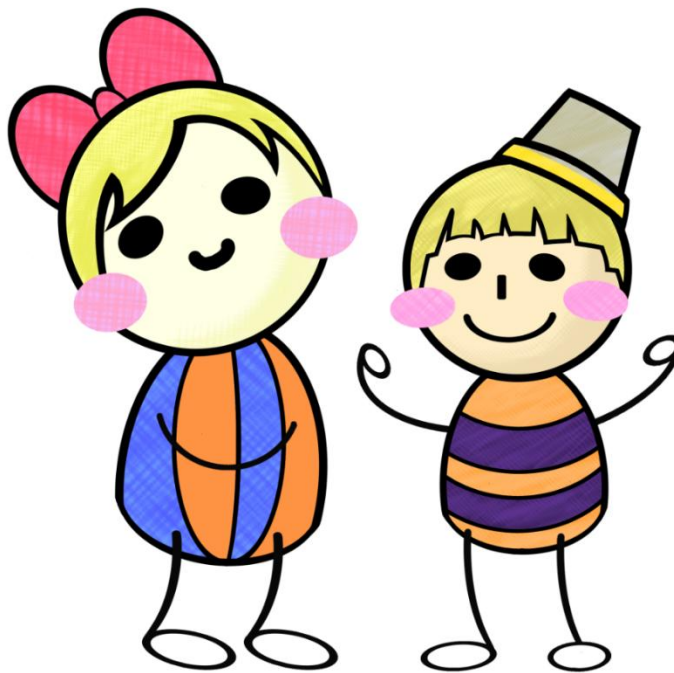


ボランティアセンターだより 第13号



坂戸市社会福祉協議会
さかどボランティア・市民活動センター
坂戸市石井2327-6
TEL 049-283-1597
FAX 049-289-3911
HP <http://sakadoshakyou.jp>

【重要】「ボランティア活動保険」加入のみなさまへ

ボランティア活動保険における新型コロナウイルスの取扱いの改定について

ボランティア活動保険の特定感染症に新型コロナウイルスが追加され、補償の対象となりました。ボランティア活動中にボランティア自身が特定感染症に罹患した場合に補償されます。

* ホテルでの隔離や自宅での療養の場合

新型コロナウイルスに感染し、医師の指示のもと軽症や無症状の方等がホテル等の臨時施設または自宅で療養する場合は「入院」とみなし保険金が支払われます。

注意 「ボランティア行事用保険」「送迎サービス補償」の各プランでは補償の対象となりません。



『災害義援金』情報

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします

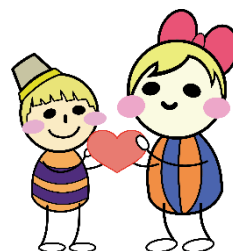


義援金名称	受付期間	募集共同募金会
平成28年熊本地震義援金	H28/4/18～R3/3/31	熊本県共同募金会
平成30年7月豪雨災害義援金	H30/7/10～R3/6/30	中央共同募金会
令和元年度台風第19号災害義援金	R1/10/16～R3/3/31	中央共同募金会
熊本県南豪雨義援金	R2/7/8～R2/12/28	熊本県共同募金会
令和2年7月福岡県豪雨災害義援金	R2/7/10～R2/12/30	福岡県共同募金会
令和2年7月豪雨災害義援金	R2/7/13～R2/12/30	中央共同募金会
令和2年7月大分県豪雨災害義援金	R2/7/13～R2/12/28	大分県共同募金会
令和2年7月豪雨災害義援金	R2/7/13～R2/12/28	鹿児島県共同募金会
令和2年7月佐賀県豪雨災害義援金	R2/7/21～R2/12/28	佐賀県共同募金会
令和2年7月山形県豪雨災害義援金	R2/8/5～R2/12/28	山形県共同募金会

「ボランティアセンターだより」は下記の場所に置いていただいています

- ◆市内小・中・高等学校
- ◆市内大学
- ◆坂戸ろう学園
- ◆坂戸市役所
- ◆市役所出張所
- ◆入西地域交流センター
- ◆各公民館
- ◆中央図書館
- ◆各児童センター
- ◆市民健康センター
- ◆駅前集会施設
- ◆環境学館いずみ
- ◆坂戸市文化会館
- ◆文化施設オルモ
- ◆福祉センター
- ◆ウエルシア薬局各店舗
- ◆花水木こどもクリニック
- ◆坂戸中央病院
- ◆中島歯科クリニック
- ◆メローライフ薬局若葉店
- ◆たな歯科クリニック
- ◆赤レンガ接骨院
- ◆北坂戸オレンジ歯科
- ◆北坂戸にぎわいサロン

「ボランティアセンターだより」を置いていただける店舗や企業を募集しています。さかどボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。



さかどボランティア・市民活動センター登録グループ紹介

今号では、令和2年度「さかどボランティア・市民活動センター」に登録しているボランティアグループをご紹介します。

＜坂戸市 手話サークル＞

坂戸市聴力障害者の会とともに、お花見、クリスマス会などの様々な行事で楽しく交流をしたり、手話講習会のアシスタントも担っています。手話学習会を通して聴覚障害者の福祉の向上について学び考える場でもあります。



＜ひまわり会＞

点字を読む方のために、ゴミ収集日程表、電車・バスの時刻表をはじめ、依頼による書籍、印刷物などの点訳を行っています。また、中途失明者のための点字勉強会（第1水曜日）を開催しています。



＜カナリア＞

目の不自由な方々のために毎月1回情報CD「声のおたより」を作成し配布しています。また「広報さかど」や「市議会だより」、「はんどtoはんど」の音訳に協力したり依頼に応じて訪問朗読や録音図書（CD）を作成しています。デージー坂戸の協力を得てデージー図書の作成もしています。



＜あいの会＞

視覚障害者の会と会員のために協力しています。ガイドや定例会の資料作りをはじめ視覚障害者との交流事業なども実施しています。



＜坂戸拡大写本の会＞

弱視や強度の老眼等のために文字を読むことが困難な人に、その人が読みやすい大きさの文字を用いて、「手書き」または「パソコン」を使って拡大教科書や拡大図書を制作しています。

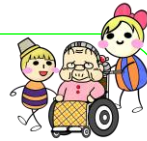
＜あじさいの会＞

児童センターや福祉施設、高齢者施設、子ども会事業など依頼に合わせて、紙芝居の公演を行っています。



＜あしたば＞

小・中学校の福祉教育において車いす介助体験学習会を行ったり、介護や介護保険等の学習会や介護施設等の見学を通して地域の人々と共にいつまでも安心して暮らせる街づくりを一緒に考えています。



＜よりあい＊

ええげえし＞

元気な高齢者を目指し、地域の方たちと「交流」や「学習」を通して、共に支え合う関係を地域へ広げていけるよう活動しています。高齢になっても社会参加したい。知恵の交換と交流の場づくり「地域で元気に相返し」の研究・実践をしています。

＜めだかの会＞

未就園児の幼児を持つ親子が広域的にグループを作り行事を開催しています。母親同士のつながり、子どもの健全育成のために相互の育ち合いを目的として活動しています。

＜坂戸マジック2001＞

手品を習いたい人、手品を演じたい人、手品の好きな人の集まりです。病院、保育園、子供会、学校、老人会、福祉施設等で出張マジックを行っています。



＜すえひろ＞

ぼんぼこりん＞

幼稚園で人形劇団をやって
いたお母さんたちのグルー
プです。人形劇、ペープサ
ート、クイズ、踊り等、幼児
から高齢者までを対象に幅

広く誰でも楽しめる
公演を目指して
います。



＜デイジー坂戸＞

デイジー図書とは、障害者
のための音声図書です。
視覚障害者のために「広報
さかど」「市議会だより」「市
民バス時刻表」等のデイジ
ー版を作成しています。希
望があればデイジー図書や
音楽CDなどを広く作成して
います。

＜坂戸傾聴ボランティア ダンボ＞

高齢者施設・障害者施設で
お話し相手をしています。
所定のトレーニングを受け
相手の気持ちに
寄り添いながら
お話を聴くボラ
ンティア活動を
しています。



＜おはなしデパート＞

市内小学校での読み聞か
せや、児童センター・キッズ
サークルでの依頼に応じた
パネルシアター、エプロンシ
アター、また高齢者施設で
のお話し会等、ことば
による表現活動を
行っています。



＜みつつのあ研究所＞

みつつの「あ」とは「あかるく
・あたまを使って・あきらめ
ない」の頭文字です。
高齢になっても住み慣れた
まちで、いきいきと楽しく笑
いがたえない毎日が送れる
よう、脳活性化ゲーム「みつ
つのあ」の普及活動をして
います。

＜介護者支援の会

さかど＞

大切な人を介護しているあ
なた自身も大切な人です。
日頃の介護の状況や不安
や悩み、家族への思い、自
分自身のことやこれからの
こと等、気持ちのおもむく
まま、お話を聴きあっていま
す。お互いの体験を知った
り、介護の情報交換もでき
ます。毎月1回、同じ
時間にスタッフが
お待ちしています。



＜高次脳機能障害者を 支える会こもれび＞

高次脳機能障害者をもつ家
族(介護者)の交流や情報
交換、相談会を行っていま
す。また、講演会や学習会を
開催しています。

＜アロマケアチーム・ プチマイン＞

毎月、坂戸市勤労女性セン
ターで「アロマカフェ」を開催
しています。老若男女健障
問わずアロマケア(1回500
円)が体験できます。
またアロマケアを
ご利用になりたい
施設や病院からの
依頼も受け付けています。



＜声なびシネマ わかば＞

視覚障害者も映画を見ている
ことをご存じですか。
音声ガイド(画面の説明)が
付いていれば、映画が楽し
めます。
音声ガイドボランティアを養
成して「ライブ音声ガイド付
き映画」鑑賞会を開催し、見
える人も、見えない人も、見
えにくい人も、みんなで一緒
に映画を楽しんでいます。



＜NPO法人

ぽてとto地域福祉の会＞

障害がある人たちに対し、
就労継続支援B型「ぽてと工
房」の運営と活動を支援し地
域福祉の増進をして
います。



登録グループ数:21グループ／会員数:537名

新型コロナウイルス感染症の影響で活動を
自粛しているグループもありますが、「活動
に興味をもった方!」「活動内容をもっと詳し
く知りたい方!」まずはさかどボランティア・
市民活動センター(☎049-283-1597)
までお気軽にお問い合わせください。

